

## 交通安全協会愛宕分会 40周年記念総会 4月22日（月） —岩国交通安全協会愛宕分会—

昭和48年の設立から今日まで40年間の長きにわたり、ボランティアとして交通安全活動一途に取り組んでこられた岩国交通安全協会愛宕分会の設立40周年記念総会が愛宕供用会館で開かれた。はじめに岩尾会長は平成25年度目標として、

- ①信号機のない横断歩道を渡る時は手をあげ、車が止まったことを確認して渡る。
- ②自転車に乗るときは並進してはならない。の2点を強調された。

次に来賓として招かれた山田岩国警察署交通課長及び村岡岩国交通安全協会事務局長が当地区の発生状況を説明し、その中で、統計的には減少傾向にあり喜ばしい限りであるが、高齢者の事故件数は減っていない。 高齢者の事故防止対策として、まず夜間の外出は控えよう！

やむを得ず外出するときは反射材＋照明具着用の徹底を呼び掛けた。

交通事故は被害者になっても加害者にとってもまさに悲惨この上ないものであり、一社会人として最低限交通ルールは守っていききたいものです。

